

各実施事業の目標値と実績（中間報告）

実施事業	目標値	実績値		
		H31/R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
戦略1 先端産業の集積促進とイノベーションによる新たな価値の創造				
1-1 先端産業分野の誘致				
① 企業立地促進事業奨励金 市内に工場や先端産業分野の研究所などを新規に立地する場合に、奨励金を交付し市内に新たな企業の立地を促進する。	企業立地件数 10件/年	8	9	11
② シティプロモーションの実施 展示会に柏市PRブースを出展し、来場者等に対し、シティプロモーションを実施する。	展示会におけるプロモーション実施数 50件/年	90	50	—
③ マーケティングリサーチ事業 専門人材を活用し、市外の先端産業分野の事業者に対する訪問活動等により、シティプロモーションを実施し、企業誘致を図る。	市外事業者訪問件数 100件/年	45	—	—
1-2 既存企業の先端産業分野・関連分野との関係性強化				
① 地域未来投資促進法に基づく柏市基本計画の推進 千葉県・柏市未来投資連携会議を開催し、地域経済牽引事業者に対する支援や計画の進捗管理、効果検証を実施する。また、新規牽引事業計画の策定支援を実施する。	付加価値255百万円の創出(2022年度)	357百万円 (7件)	580百万円 (10件)	580百万円 (10件)
② インキュベーションマネージャー事業 専門人材を活用し、市内事業者に対する訪問活動等により、産学官とのマッチング促進や販路拡大、国支援制度の周知等のハンズオン支援を実施する。	市内事業者訪問件数 400件/年	431	398	391
③ 中小企業融資制度 市内中小事業者の設備投資や事業運転資金の資金調達を支援するため、市融資制度を実施するとともに、支払利息の一部補助を実施する。	—	—	—	—
④ 先端設備導入支援 中小事業者の先端設備導入を支援するために、平成30年7月に策定した生産性向上特別措置法に基づく柏市導入促進基本計画に基づき、市内中小事業者に対し、市基本計画に即した先端設備導入計画の策定を支援し認定を行う。先端設備導入計画に基づき導入した新規設備に係る固定資産税（償却資産）について、3年間ゼロとする。	先端設備導入計画認定件数 60件(2020年度)	37	12	13
戦略2 業種を跨いだ連携の促進や場づくりによる新たな産業の創出				
2-1 産学官連携拠点を活用したものづくり・医工連携の推進				
① インキュベーションマネージャー事業（再掲） 専門人材を活用し、市内事業者に対する訪問活動等により、産学官とのマッチング促進や販路拡大、国支援制度の周知等のハンズオン支援を実施する。	市内事業者訪問件数 400件/年	431	398	391
② マーケティングリサーチ事業（再掲） 専門人材を活用し、市外の先端産業分野の事業者に対する訪問活動等により、シティプロモーションを実施し、企業誘致を図る。	市外事業者訪問件数 100件/年	45	—	—
2-2 農業・商業・工業との連携の推進による観光振興の実施				
① 手賀沼アグリビジネスパーク事業 農業・観光・レクリエーション振興を目指して、地域資源の磨き上げ及び手賀沼周辺地域のネットワーク化を図り、農産品の収穫体験や農泊など、農業の観光活用による環境共生・交流の地域づくりを推進する。	道の駅しょうなん年間来場者数 160万人(再整備後)	96.2万人	89.8万人	86.2万人
戦略3 地域資源を活用した魅力創出と地域ブランドの確立				
3-1 産学官連携拠点を活用したものづくり・医工連携の推進				
① 商店街活性化事業 商店会に対し、販売促進事業（消費者参加型イベント開催等）、商店街活性化計画策定、空き店舗対策事業等に対する補助を実施する。	—	—	—	—
② かしわインフォメーションセンター事業 観光案内所の設置に加え、市の情報発信拠点として街の魅力発信（地域資源の発掘・磨き上げ・プロモーション）及び訪日外国人を含む来館者に対し、市政・観光情報等の提供を実施する。	—	—	—	—
③ 手賀沼アグリビジネスパーク事業（再掲）	道の駅しょうなん年間			

実施事業	目標値	実績値		
		H31/R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
農業・観光・レクリエーション振興を目指して、地域資源の磨き上げ及び手賀沼周辺地域のネットワーク化を図り、農産品の収穫体験や農泊など、農業の観光活用による環境共生・交流の地域づくりを推進する。	このかじまは70年間の来場者数 160万人(再整備後)	96.2万人	89.8万人	86.2万人
3-2 農業・商業・工業が一体となった地産地消の推進				
① インキュベーションマネージャー事業 (再掲) 専門人材を活用し、市内事業者に対する訪問活動等により、産学官とのマッチング促進や販路拡大、国支援制度の周知等のハンズオン支援を実施する。	市内事業者訪問件数 400件/年	431	398	391
3-3 人や企業が集まるまちに向けたイメージ定着				
① かしわインフォメーションセンター事業 (再掲) 観光案内所の設置に加え、市の情報発信拠点として街の魅力発信(地域資源の発掘・磨き上げ・プロモーション)及び訪日外国人を含む来館者に対し、市政・観光情報等の提供を実施する。	—	—	—	—
戦略4 産業を支えるひとの確保とまちの形成				
4-1 市内産業の成長と発展を支えるヒト・モノ・カネ・情報面での基盤づくり				
① 創業支援事業 柏市創業支援等事業計画に基づき、柏商工会議所、柏市沼南商工会、TEPにおいて、創業(事業計画・資金計画等の作成支援等)に関する講習を実施し、新規創業を支援する。	市の支援による創業者数 20件/年	7	1	27
② 中小企業融資制度(創業資金) 創業予定者の資金調達を支援するため、市融資制度を実施するとともに、支払利息の一部補助を実施する。	—	—	—	—
③ 就労支援事業 若年層を対象に就労相談や作業トレーニング等を実施するかしわ地域若者サポートステーション事業をはじめ、国・県等との連携による就労に関するセミナーや合同就職相談会の開催や就農支援(担い手育成)等きめ細やかな就労支援事業を実施する。	若年者就労支援事業 就職決定者数 100人/年	88	97	77
4-2 産業を支えるまちづくりの推進				
① 企業立地等の促進に関する連携協定 地元金融機関と連携し、企業誘致の推進の強化を図るため、柏市への進出希望企業の意向に応じてその立地希望要件等の情報を市・地元金融機関との間で共有し、金融機関が保有する土地情報などを、進出希望企業に提供する。	—	—	—	—
② シルバー人材センター事業 シルバー人材センターの運営支援や国・県等関係機関との連携により、高齢者の就労を支援し、社会参加の促進を図る。	柏市シルバー人材センター会員就業率 95%	84.6%	85.6%	83.6%